

仕 様 書

1. 適用範囲

この仕様書は、釜石市（以下「発注者」という。）が発注する「令和 6 年度 嬉石第 1 ポンプ場 No.2 送水ポンプ交換工事」（以下「工事」という。）に適用するものとし、本仕様書に特段の定めがなく不明な点があった場合は、担当職員と協議するものとする。

2. 施工目的

本工事は、嬉石第 1 ポンプ場 No.2 送水ポンプの交換をするとともに、設備修繕後の試運転調整まで行うことを目的とする。

3. 施工場所

釜石市嬉石町 3 丁目 地内（嬉石第 1 ポンプ場）

4. 履行期限

本工事の工期は令和 7 年 2 月 14 日までとする。

5. 施工内容

① 更新対象機器（嬉石第 1 ポンプ場）

【No.2 送水ポンプ】

メーカー：川本製作所

仕 様：高揚程型多段タービンポンプ

口 径：80A（吸込口径）、65A（吐出口径）

吐出量：0.5m³/min（0.9m³/min）

全揚程：80m（60m）

相電圧：3 相 200V

出 力：11kw

重 量：0.251t

（参考）既設 No.2 送水ポンプ

製造元：日立制

口 径：80A（吸込口径）、50A（吐出口径）

吐出量：0.7m³/min

全揚程：60m

【その他材料】

標準付属品 1 式

② 送水ポンプの試運転調整

送水ポンプの試運転調整を行い、起動・運転状態に問題がないことを確認する。

③ 既設送水ポンプ廃棄

撤去した送水ポンプについては、受注者の責任において適正に処分すること。

④ 送水ポンプの保証期間

交換した送水ポンプの保証期間は1年とし、保証期間内の修理、代替え装置及びこれらに要する費用は受注者の責任において負担すること。

⑤ 工事計画書の作成

作業時間、期間等については、施設内負荷設備に影響がないように効率よく工事計画をたて提出すること。

6. 成果品の提出

受注者は、工事が完了したとき、次に示す成果品を完成届とともに提出し、検査を受けるものとする。

なお、成果品の著作権（著作権法（昭和45年法律第48号）第27条及び第28条に規定する権利を含む。）は発注者に帰属するものとする。

（1）現場管理写真（A4版）

- ① 作業時の写真には、工事名・請負人・工事対象箇所・作業内容等を明記すること。
- ② 作業の記録写真は工事前・工事中・工事後を撮影すること。

（2）その他発注者が必要と認める資料 1式

7. 留意事項

- （1）工事の実施に必要な機器、工具、消耗品類は受注者負担とする。
- （2）送水ポンプ交換修繕作業において必要な資格を有する資格者を配置し施工すること。
- （3）工事の実施にあたり細部について質疑がある場合は、その都度指示を求め、滞りなく工事を進めること。
- （4）工事の実施にあたって、受注者の不注意により生じた事故及び故障等は、一切受託者が責任を持って処理すること。また、事故等が発生した場合は速やかに発注者に報告し、事故報告書を提出すること。
- （5）作業現場については、常に整理整頓を行い事故防止に努めること。
- （6）作業の完了に際しては、当該工事に関連する部分の片づけ及び清掃を行うこと。
- （7）作業に伴う水、電気等は発注者が負担する。
- （8）作業にあたっては、事前に発注者、水道施設維持管理業務委託受託者と工程調整を十分に行うこと。
- （9）施工時は、安全に配慮し事故防止に努めること。

8. その他

(1) 複合工

- ・チャッキ弁、フート弁
- ・その他必要と思われる軽微な作業

上記作業として普通作業員 6.0 人工を計上している。

(2) 共通仮設費等の経費については、下水道用電気設備請負工事（改築工事）工事費積算要領を適用し積算している。

(3) 週休二日工事の対象外工事である。

- ・対象期間（現場据付期間）が 28 日未満であることから対象外

(4) 水道法第 21 条及び水道法施行規則第 16 条の規定により定期的な健康診断が義務付けられていることから、水道施設への立入前までに施設に入場する作業員全員の

- ・大腸菌
- ・サルモネラ菌
- ・赤痢菌

について、施設立入日から 6 か月以内の陰性報告を監督員まで提出のこと。
陽性の場合は入場不可とする。

(5) その他、不明な点があるときはその都度監督員の指示を受けること。